

株式会社関西広告社

〒675-1115

兵庫県加古郡稲美町国岡800

TEL.079-492-6209



ありがとうの
幸穀米

2025年度



ありがとうの幸穀米

農薬不使用

自然栽培

不耕起栽培

幸穀米の1年の流れ



土・水・空気・太陽という自然の
恵みを活かし作物本来の力を
引き出せるよう取り組んでいます





11月～2月

稲作の1年のはじまりは
冬の準備から
これまでの経験をもとに
1年間のプランを組み
水漏れや機械メンテナンス等を行う
これからの1年をスムーズに進める
ための大事な期間です

強い苗を育てる

秘訣その1

温湯消毒

60℃のお湯に種籾を10分間浸し
その後10℃以下の冷水に

20日間浸す

こうすることで病気にも高温にも
負けない強い種もみにする





4月～6月

強い苗を育てる

秘訣その2

苗踏み

苗を踏みつけることで
徒長を抑え生育を揃え
茎を太くし根張りをよくします

5月～6月

田植え

コシヒカリ：早 生

イセヒカリ：中 生

ヒノヒカリ：晩 生

黒米・緑米：晩 生

不耕起の田んぼは
一つ一つ丁寧に挿し苗を行います



5月～8月

草引き

農薬不使用の田んぼでは
さまざまな生き物が生まれる反面
稲と競合する草も生えます
水の管理、除草機械をうまく
駆使しつつも、最後に頼るのは
人の手による除草です



8月～11月

稲刈り

3月から育てた稲がいよいよ収穫
稲の生育・田んぼの状態・天候状況
全ての条件が揃い
稲刈りが行われます



9月～11月

天日干し

お米の刈り取り後
”太陽の光”と”自然の風”によって
乾燥させる「天日干し」

古くから伝わる自然な農法です



9月～11月

脱 穀

お米の水分量を計測し
天候状況や季節を予測し
脱穀日が決まります



最終工程

粳摺り・精米・包装作業

お米をもう一段輝かせて
1つ1つ丁寧に仕上げます



2025年
皆さんに美味しい
お米を届けたい

自然に寄り添いながら
よりよい品質の幸穀米作りを
目指しました



2025年 関西広告社巣塔から
コウノトリが3羽誕生しました

「おこめ」「つむぎ」「はく」

命が紡がれ また大空へと
羽ばたきました

